



まつもと じゅん

中区・磯子区・金沢区  
まちかど  
政治版



平成23年5月1日号

発行  
かながわ  
1区支部  
編集長  
平木 茂

5月号  
2011年  
No.101

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

# この夏の節電に「生活スタイル」の見直しも!

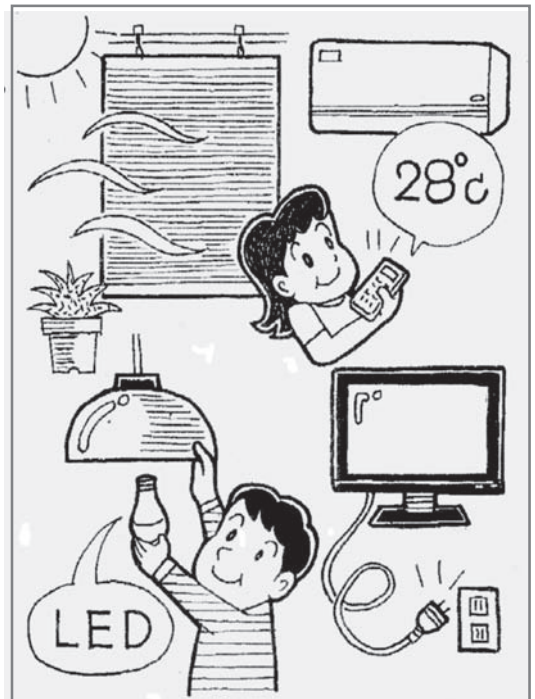
## 家庭の太陽光発電設置に国は強力な補助を

東日本大震災による東京電力福島第一原発事故で、この夏の電力不足が懸念されています。電力供給は夏までには4,500万kw前後を確保できそうですが、ピーク時の需要は約5,500万kwで、1,000万kw程度の電力が不足すると見込まれるからです。

政府はこのためピーク時に大口需要家で25%前後、小口需要家で20%前後、一般家庭で15~20%の電力カットを求めています。すでに企業の多くでは生産プロセスの一層の省エネ化に着手しました。さらに始業時間を1時間繰り上げるサマータイムの導入や夏休みの分散化・長期化、自動販売機の冷却の輪番停止などを打ち出しています。

皆さんにも家庭でできる節電を今から考えておいていただきたいと思います。具体的には、①冷房の設定温度の目安を28度

にする ②すだれやカーテンで日差しをカットする ③家庭の消費電力の約6%を占める待機電力を削減する ④白熱電球をLED電球・電球型蛍光灯にするなど省エネ家電を導入する ⑤節水に努める一などです。すでに実行されているお宅も多いでしょうが、さらにこれを広げることが大切です。



これまでの生活スタイルを見直してみるのもいいのではないのでしょうか。例えば、早寝早起きや食事・団欒は家族みんなで一部屋に集まって行うことは即実行可能でしょう。長期的には太陽光発電の導入が有効ですし、家庭用発電機や蓄電池も実用化されています。その推進には国の補助が欠かせませんので、自民党政権時代のエコ家電補助のような制度の導入を政府に強く働きかけていきたいと考えています。

今回の原発事故はエネルギー政策にも大きな衝撃を与えました。日本の電力需要の3分の1以上が原発によってまかなわれていることから、即時廃止は現実的ではありません。原発の安全性をさらに高めながら、太陽光や風力など再生可能エネルギーへの転換を図ることが急務です。こうした新エネルギーへの投資を高めることは経済刺激策としても有効で、日本経済の復興を後押しするに違いありません。

# 自民党が1億7121万4533円を日赤に寄託しました

## 中区・磯子区・金沢区でも支援の輪が広がっています!



宮城県石巻市雄勝町荒浜地区にて(撮影: 正田雄祐氏)

自民党の谷垣禎一総裁は4月14日、小泉進次郎衆議院議員(災害対策事務局募金担当)らとともに日本赤十字社を訪れ、東日本大震災救援募金の第一次分として1億7121万4533円を寄託しました。また同日、3月19日の第一便を皮切りに行っていた救援物資の最終便が、自民党本部から被災地の避難所へ向けて出発しました。

救援物資は飲料水22万リットル、マスク200万枚、携帯カイロ50万個など総計約500トンに達しました。皆さまのご協力に心から感謝申し上げますとともに、募金活動は今後も継続しますので、引き続きよろしくお祈りします。振込口座は次のとおりです。

りそな銀行衆議院支店 普通0037627 東日本巨大地震救援募金

**東日本大震災で被災された皆さまへの支援活動は、地元でもさまざまな形で広がっています。その活動に敬意を表し、実施団体の一部を紹介します。**

### 松本純政経セミナー 2011

東日本大震災で被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げます。さて「がんばろう日本!」と題して、日本の復興を考える松本純政経セミナー2011を開催します。

- 日 時 平成23年6月13日(月)  
午後5時30分開場(夕食を用意します)  
午後6時 講演開始
- 場 所 パンパシフィック横浜ベイホテル東急地下2階
- 講 演 麻生太郎元総理「信じよう!日本の底力」  
石原伸晃自民党幹事長  
「東日本大震災・この国難を乗り越える!!」
- 会 費 10,000円  
(当日受付にてお支払いください)
- 問い合わせ・お申し込み  
松本純事務所 TEL045-241-7800



【募金活動】自民党神奈川県連(横浜駅西口)▽自民党中区支部(イセザキモール)▽自民党磯子区支部(らびすた新杉田広場など)▽自民党金沢区支部(京急金沢文庫駅前など)▽神輿保存会・濱友會(創立40周年記念祝賀会で)▽元町SS会(各店舗で)▽根岸橋通商店街(餅つき大会の売上の一部。滝頭会館へ避難されている被災者に餅のプレゼントも)▽野毛地区連合青年会(野毛地区センター前で)▽野毛大道芸実行委員会(野毛の会場各所で)▽ココハマ大道芸実行委員会(イセザキモール・吉田町・みなとみらい21の会場で)▽谷津町内会(街頭で)▽神奈川県理容生活衛生同業組合▽神奈川県クリーニング生活衛生同業組合▽各区商店街連合会▽各区食品衛生協会▽各区連合町内会▽各区消防団



自民党神奈川県連街頭募金活動(横浜駅西口)

【ボランティア活動】正田雄祐氏(恩人が津波で死去。2度にわたり被災地で物資支援と炊き出し)▽自民党横浜市連青年局(被災地で一泊の活動)

## 永田町日記 地方選、議会第一党で日本復興を加速させます

統一地方選の神奈川県議選と横浜市議選で、自民党はそれぞれの議会第一党となりました。県議選では公認候補の獲得議席を前回の36から40に増やして引き続き第一党を維持。横浜市議選でも自民30議席に対して民主17議席と、こちら第一党を維持しました。川崎市議選では自民16に対して民主は14で、前回の雪辱を果たしました。

さらに注目の神奈川県知事選では、元フジテレビキャスターの黒岩祐治さんが当選しました。黒岩さんは自民党神奈川県連の推薦で、県政は新しい時代を迎えることになりました。

「民主党政権に対する国民の期待外れと東日本大震災発生以後の菅内閣の対応能力のなさが、こうした結果をもたらしたと思います」。自民党神奈川県連の菅義偉会長は、選挙結果をこう分析しています。横浜市連会長として、ともに「チーム神奈川」で統一地方選に臨んだ私もまったく同感です。日本復興のために地方から中央に元気を送りこみ、自民党が長年にわたって培ってきた経験を政府に対して提言・要求していきます。(純)